



LEE

005

Prehistoric Animals with Denim

デニムでグリプトドンをつくろう



Lee®

リー - せいぞうこうてい Leeのジーンズの製造工程で出てくる残布ざんぷを使って、ぬいぐるみをつくろう。かつて地球上そんざいに存在し、今は絶滅ぜつめつしてしまった生きものを、毎回ぬいぐるみとしてよみがえらせます。第5回目は、グリプトドン。先生は、デザイナーでエシカルアート作家の衣田雅幸きぬ たまさゆきさんです。



【グリプトドン】

- 被甲目グリプトドン科
- 体長：3m ●体高：1.3m
- 植物食

甲らのようなドーム状の骨の板を背負っていて、カメのように頭と足を引っこめて身を守った。500万年前から1万年前に南アメリカを中心に生息した。盾や道具入れなどの材料として人間に狩られ、絶滅したといわれる。

*型紙として使用できます。お好みの大きさに拡大コピーしてください。

How to make a Stuffed Glyptodon

グリプトドンのぬいぐるみのつくりかた



用意するもの

布 4枚
糸
はさみ
布用ボンド
チャコペン
ピンセット



とっても固そうな
よろいだね!



1

型紙の大きさに合わせて、チャコペンで布に写し、はさみで切る。



2

体の表面にパーツをバランスよく重ねて、ボンドで仮留めする。



3

顔のパーツは、ピンセットを使って注意しながらつける。



4

2、3を縫って行く。



5

ビーズとスパンコールで目をつける。ボンドで鼻をつける。



6

体のまわりを縫い合わせていく。お腹の下部はあけておく。



7

お腹の開いたところから、刻んだ残布を詰めていく。



8

クッションができたら、体を最後まで縫って、できあがり!



体のなかに残布を詰めるときは、ピンセットなどで奥まで入れるとしっかり形ができますよ。綿を入れて、クッションにしてもOK。裏面にピンをつけるとアクセサリとしても楽しめます。いろんな色の布やステッチも挑戦してみてくださいね!

衣田雅幸

1974年、奈良県出身。デザイナー／エシカルアート作家。1993年より、創作活動を開始。Kinuu® PROJECTとして、ユニークな質感と躍動感のある布の彫刻をつくり続けている。

写真：福田真知子



アメリカの伝統を受け継ぐ エシカルなジーンズブランド

Leeは、1889年アメリカ・カンザス州サリナで誕生したジーンズブランド。これまで数多くのマスターピースを遺し、その技術や革新性は今も脈々と受け継がれています。伝統的なディテールは継承しつつ、現代にアップデートされたスタイル、美しいシルエット、クオリティの高さを兼ね備え、日本ではオーガニックコットンを積極的に採用するなど、エシカルなブランドとしても注目されています。



【お問い合わせ】 リー・ジャパン株式会社 ☎ 03-5604-8948 lee-japan.jp